

観光セミナー

アフターコロナに向けた 今後の観光のあり方と 観光DMOの役割

受講無料

定員 100名

日 時

2022年
1月25日(火)
15:00 ~ 17:30

会 場

伝国の杜 大会議室
米沢市丸の内 1-2-1

第1部

地方における観光DMOの役割

時 間 15:00 ~ 16:30

講 師 株式会社八幡平DMO
代表取締役

畠 めい子氏



第2部

パネルディスカッション

時 間 16:30 ~ 17:30

パネリスト

株式会社ジャーマン・
インターナショナル 代表取締役

ルース・マリー・ジャーマン氏

人材育成アカデミーローズレーン 代表/
星山ソムリエ

畠 めい子氏

黒田 三佳氏

Daizy café
オーナー

植松 美穂氏

大平温泉滝見屋
若女将

安部 里美氏

ファシリテーター

株式会社ライフブリッジ
代表取締役

櫻井 亮太郎氏

予約方法

電話、メール、FAX(裏面の申込用紙記入)

申込締め切り

1月18日(火) 必着

要予約

【ご参加される皆さまへ】

必ずマスクを着用されてご参加くださいます様、お願い致します。また、発熱や風邪等の症状がある方、体調の悪い方のご参加はお控えください。

セミナー実施に当たりましては、会場の換気・ソーシャルディスタンスに配慮した配席・消毒用アルコールの設置・講師と運営側の手洗いとマスク着用の徹底等、新型コロナウィルス感染予防に努めて参ります。また、開催日までの状況変化により、中止または延期とさせて頂く事もありますので、ご了承願います。

お申込・お問い合わせ

一般社団法人米沢観光コンベンション協会
〒992-0052 山形県米沢市丸の内 1-4-13
TEL / 0238-21-6226 FAX / 0238-22-2042
Mail / info@yonezawa.info

詳しくは裏面へ

主 催

一般社団法人 米沢観光コンベンション協会

共 催

米沢トリップアラウンド推進協議会 米沢市観光キャンペーン推進協議会

米沢市版DMOの設立に向けて

DMOの取組は、国の観光振興施策の柱として位置付けられており、米沢市においても、アフターコロナを見据え、(仮称)米沢市版DMOの設立に向けて取り組み、地域の観光振興推進において主導的な役割を担い、関係事業者、関係団体一丸となり、オール米沢で協力する体制の構築を図ってまいります。そこで、第1部では先進地である株式会社八幡平DMO畠めい子氏を講師に迎え八幡平DMOの取り組みや、地域においての役割、必要性などについてご講演いただきます。

第2部では、櫻井亮太郎氏をファシリテーターとして、全国で活躍する女性メンバーによる今後の観光についてパネルディスカッションしていただきます。ぜひご参加ください。

観光地域づくり法人（DMO）とは？

観光地域づくり法人は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

Destination Management Organization

(デスティネーション・マネジメント・オーガニゼーション) の頭文字の略。

プロフィール

株式会社八幡平DMO 代表取締役

畠めい子氏

コピーライター・編集者として、岩手県内のテレビ、ラジオ、新聞、情報誌、観光パンフレット等の広告制作に携わる。2012年、岩手県政広報誌「いわてグラフ」編集長。八幡平市公式パンフレット「はちたび」プロデュースのほか、広域連携観光振興企画の実施、地元企業のブランド戦略サポート等、地域に密着した情報発信を通じて、地域活性化に寄与。2015年 株式会社クレセント創業（取締役副社長）2018年5月、株式会社八幡平DMO創業（代表取締役CEO）。地域の観光事業者のきめ細かいヒアリング、合意形成を通じて、各種観光振興計画を提案、実施。八幡平ファームステイ協議会会長、八幡平観光地域づくり協議会会長

Daizy café オーナー

植松 美穂氏

米沢市出身。米沢東高校を卒業後、カナダの留学し CIC カナダ国際大学を卒業。東京のアパレルブランドで3年間働いたのち米沢にUターン。旅行代理店での勤務を経て、2006年にDaizy Caféを創業。2019年に日本庭園・お茶室などがある古民家を活用した民泊 Guest House Hataya をオープン。

民泊とレンタルルームなどで地元の方と旅行者の交流が出来る場所づくり。

地元の工業高校生も古民家再生に参加し、米沢在住の外国人や留学生、ホームステイに来た外国人などを巻き込んで地元密着の場所づくりをおこなっている。

現在13年目を迎えるDaizycafeでも交流を目的としながら地元密着型の営業をし、野菜ソムリエの資格も持つながら地元農家さんとタッグを組んでイベントも開催。その他、音楽を通して米沢へ移住した方々との交流も盛んに行っている。

2019年 米沢商工会議所青年部会長
米沢まちの駅運営協議会会長

株式会社ジャーマン・インターナショナル

ルース・マリー・ジャーマン氏

ルース・マリー・ジャーマンさん（株式会社ジャーマン・インターナショナル）米国ノースカロライナ州生まれハワイ州育ち。1988年にボストンのタフツ大学国際関係学部を卒業後、リクルートに入社し、以来33年間日本に滞在。1992年から個人事業主として翻訳と通訳のキャリアを構築し、2000年から株式会社スペースデザインに在籍。東京・横浜・ドバイにて、新規事業の米日外国人向けの家具付きサービスアパートメントの開発、運営業務に携わる。2000年から2012年までの間、営業本部長として、約4万人の訪日外国人プロフェッショナルと接し、現場で情報発信と販売促進策の経験を多く積む。その際、初来日される外国人の様々な目線を分析したことが現在のインバウンドコンサルティングの基盤となっている。

2012年4月に、株式会社ジャーマン・インターナショナルを開業。日本のグローバル化のサポートとインターナショナルマーケティング／インバウンド向けのプロモーション、企業や自治体向けに外国人の顧客創造と外国人顧客への営業戦略のコンサルティングを行う。

大平温泉滝見屋 若女将

安部 里美氏

山形県米沢市出身。大平温泉滝見屋若女将。一般社団法人日本秘湯を守る会理事（広報担当）。一般社団法人日本温泉協会女性部委員。311大震災をきっかけに発足した地元米沢市の「温泉米沢八湯会」の事務局長として、2011年より温泉地とお客様、地元との3点の関係性を見直した米沢八湯共創プランの企画造成に運営に携わる。また、2007年より、雪のため営業できない冬期は、台湾リゾートホテルのサービス向上や日本ゲストのための商品開発等に関わってきた。2015年9月からは台湾で発売中の日本文化紹介刊行雑誌「秋刀魚」内で、JR EAST PASSを使った日本の「秘湯めぐり」を連載、執筆中。秘湯は人なりの精神やHITOを世界に伝えるべく奮闘している。

人材育成アカデミーローズレーン 代表／里山ソムリエ

黒田 三佳氏

人材育成アカデミーローズレーン代表（人材育成、おもてなし、教育、移住に関するセミナー、講演）里山ソムリエ®️米沢市国際交流協会会長東京都出身 日本航空国際線客室乗務員を経て、一度の旅で暮らしたい！と思われた米沢に移住。現在、県内外でのおもてなし接遇指導、インバウンド対応の英語での接遇指導など、クライアントの意向を尊重したおもてなしを共に作り上げながらご指導されています。

南原の自宅は2000坪ほどの森と畑に囲まれた素敵な場所に暮らされて、独自で年に数回のマーケットや各種イベントも開催。毎回多くの県内外のお客様が訪れます。

里山ソムリエとして上杉スピリットを感じる里山の暮らしの幹をラジオやインターネットで国内外に発信しています。

地元ラジオ FMNCV おきたまGO 黒田三佳の café STEPS パーソナリティとして放送中

里山の古い家を改造した里山ビジョンハウスを拠点に、里山でのおもてなしや起業のお手伝いもされております。趣味は森の整備と里山のおもてなし

株式会社ライフプリッジ 代表取締役

櫻井 亮太郎氏

仙台市出身。中学卒業後に単身渡米。英国リッチモンド大学国際経営学科卒業。10年間の海外生活を経て1999年に帰国。外資系金融機関での勤務後、2006年に故郷仙台で株式会社ライフプリッジを設立。カタカナを読むだけで発音が上達し、売上アップにつながる独自開発の『カタカナ接客英語・中国語・韓国語』、地域の魅力をYouTube動画を通じて世界に伝えるインバウンドプロモーション、外国人の自慢に立った8カ国語での翻訳等、世界各国での長い経験を生かしながら生まれ育った日本の魅力を世界へ発信し続けている。

お申込・お問い合わせ

一般社団法人米沢観光コンベンション協会

〒992-0052 山形県米沢市丸の内 1-4-13

FAX / 0238-22-2042

Mail / info@yonezawa.info

観光セミナー 参加申込書 FAX / 0238-22-2042

申込締め切り 1月18日(火) 必着

団体名		参加人数	名
申込者名			
連絡先	TEL	FAX	e-mail
備考			